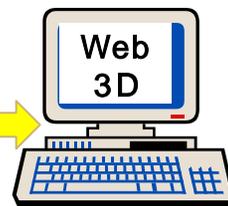
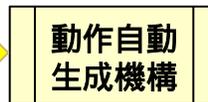




# 動作データの知的処理を用いたシミュレーション・ミドルウェア

実施主体：豊橋技術科学大学  
開発期間：2002年度(7-2月)

- 高品位な動作データによる**作業シミュレーション機構**が、効率を検証する設備環境と作業従事者の行動規則に基づいて構築される。
- プログラミングの知識がなくても、**XMLとVRMLのデータ**のみからシミュレーションをカスタマイズできる。
- 特別な動作環境や編集用のシステムを使用する必要がなく、**自然な動作データ**が自動的に生成される。
- デジタルヒューマン技術の製造分野への普及
  - 動作データは有料化(一部分は無償公開)
  - ミドルウェアは無償公開(メンテナンスはなし)
  - 今後、独自のブラウザを開発(X3D準拠)



Web用動作データベース

自動車製造会社と協力して  
作業時間の標準推定システムと  
連動するような拡張を計画中